

※ 注意：請於試卷上「非選擇題作答區」依序作答，並應註明作答之大題及小題題號。

一、中譯日 (共7題。計50分)

- (一) 這回我會在大家的面前出糗，完全是因為太郎那傢伙沒說出實情的緣故。(8%)
- (二) 爺爺的病，一天比一天好起來了。(5%)
- (三) 這家餐廳每逢星期二休息。(5%)
- (四) 他才剛一躺到床上，馬上就呼呼大睡。(6%)
- (五) 王老師要我明天去向李小姐拿回他上次借給李小姐的書。(7%)
- (六) 他非但不感謝我的協助，反而怪我多管閒事。(7%)
- (七) 這趟旅程並不是爲了要和花子共同迎接我邁入二字頭歲數的最後一年而籌劃的，只是我們兩人這個週末都剛好有空，又恰巧碰上我生日而已。(12%)

二、日譯中 (共二題。計50分)

- 1、武士道は、元來封建武士社会で制度化された文化であり、こうした社会が過去のものとなり、それを實際に新渡戸稲造 (1862-1933) のように経験した人々もいなくなって久しい現在、『武士道』がなお生きた意味をもっているとすれば、それは『武士道』が武士道を特殊歴史的に限定してとらえるのではなく、そこ潜在する普遍的可能性を開かれた形でとらえようとしたからであり、こうした点で、新渡戸の思想は今後とも一つの道徳理想としていきつづけるだろう。(20%)
- 2、作者を含め多くの中国人の場合は、年賀状を書かなければならない相手として最初に書き始めるのは、知り合ったばかりの知り合いか、これから付き合いを始めようとするような人間である。年賀状の必要性、そして書く順番としては、「新しい知り合い→従来の関係者→友人→親戚→家族」となるのである。つまり、関係が遠ければ遠いほど年賀状を書かなければならないと意識し、優先的に書くのである。逆にいえば、関係が親しければ親しいほど年賀状を書かないか、後回しにするのである。日本では、どうであろうか。外国人である筆者は詳しい調査をしたことがなく、確実なことはいえないが、中国とは逆ではないかと思われる。つまり、最も親しい、または最もお世話になった人に対して、まず年賀状を書く必要性を強く意識し、そこから最初に書き始めているのではないか。言い換えれば、親しければ親しいほど、または友達であると思えば思うほど、年賀状の礼を尽くして、きちんと書こうとするのである。(30%)

試題隨卷繳回